

令和6年10月21日

豊川市政記者クラブ加盟社 各位



あまり知られていませんが、博物館法の第三条にはこんなことが書いてあります。

- ・資料に関する専門的な調査研究を行うこと。
- ・資料に関する図録・調査研究の報告書等を作成し頒布すること。

当館ではこの趣旨に則り、収蔵する資史料の中から浮世絵を選んで整理作業に着手しました。今回、総数 250 点余の約半分にあたる 129 点の整理を終えたことから『豊川市桜ヶ丘ミュージアム 浮世絵図録』を作成し、あわせて企画展「見に来てもらおうか 桜ヶ丘ミュージアム収蔵品の 浮世絵とやらを！」を開催します。

記

- 1 会期 令和6年10月26日(土)から令和6年12月8日(日)まで
- 2 時間 午前9時～午後5時まで (ナイトミュージアム開催時は20時30分まで)
- 3 会場 豊川市桜ヶ丘ミュージアム 第1～3展示室
- 4 休館日 月曜日
(11月4日(文化の日の振替休日)
11月25日(あいち県民の日学校ホリデー)は開館)
- 5 観覧料 無料

【お問合せ先】

豊川市役所 市民部 文化振興課 ミュージアム係 福田
TEL:0533-85-3775 メール:bunka@city.toyokawa.lg.jp





展覧会にあわせたミュージアムグッズを用意しました！



▲ 浮世絵図録（浮世絵カタログ）
48 ページ・オールカラー 800 円



▲ ポストカード
末広東海道「御油」 100 円



◀ クリアファイル
末広東海道「御油」
300 円



▲ ポストカード
双筆五十三次「赤坂」 100 円

◀ クリアファイル
東海名所改正道中記
「豊川」
300 円



▲ ポストカード
「三州豊川閻祭典之図」 100 円



◀ クリアファイル
東海道名所風景「豊川」
300 円

これらのミュージアムグッズは
展覧会初日 [10月26日(土)]
からの販売となります。

展覧会を通常の3倍楽しむための 音声ガイドを用意しました！



今回の展覧会では、人気の展示解説を「音声ガイド」でお楽しみいただけます。展示品の見どころや、より深い鑑賞のために知っておきたい事柄・時代背景・物語などを、分かりやすくまとめた音声コンテンツです。

操作はとても簡単で、展示品の横にあるQRコードを読み取り、タップするだけ。ご自身のスマートフォンを使って聴くので、お客様としても手軽ですし、衛生面でも安心です。

聞くともっと楽しい 音声ガイド をご利用いただけます。

ご利用方法



※これは見本です。読み取れません。



お手持ちのスマートフォンで展示室内の各QRコードを読み取ってください。

音声ガイドが開いたら、画面下半分の黒い部分をタップして再生してください。



- 音声ガイドを聞かれる際は、お手持ちのイヤホンを使うか、音量を小さくするなど、周囲に配慮してご利用ください(イヤホンの貸出は行なってありません)。
- 音声ガイドのご利用にはインターネットへの接続が必要です。通信料金はおお客様のご負担となります。
- MP4形式に対応していないスマートフォンなどは、再生できない場合があります。



ミュージアムにキッチンカーがやってきます！

豊川市桜ヶ丘ミュージアム周辺は、イチョウやモミジの美しい紅葉が楽しめる 知る人ぞ知るビュースポット。そんなミュージアムにキッチンカーがやってきます！ 歴史と食と秋とを満喫されてはいかがでしょうか？

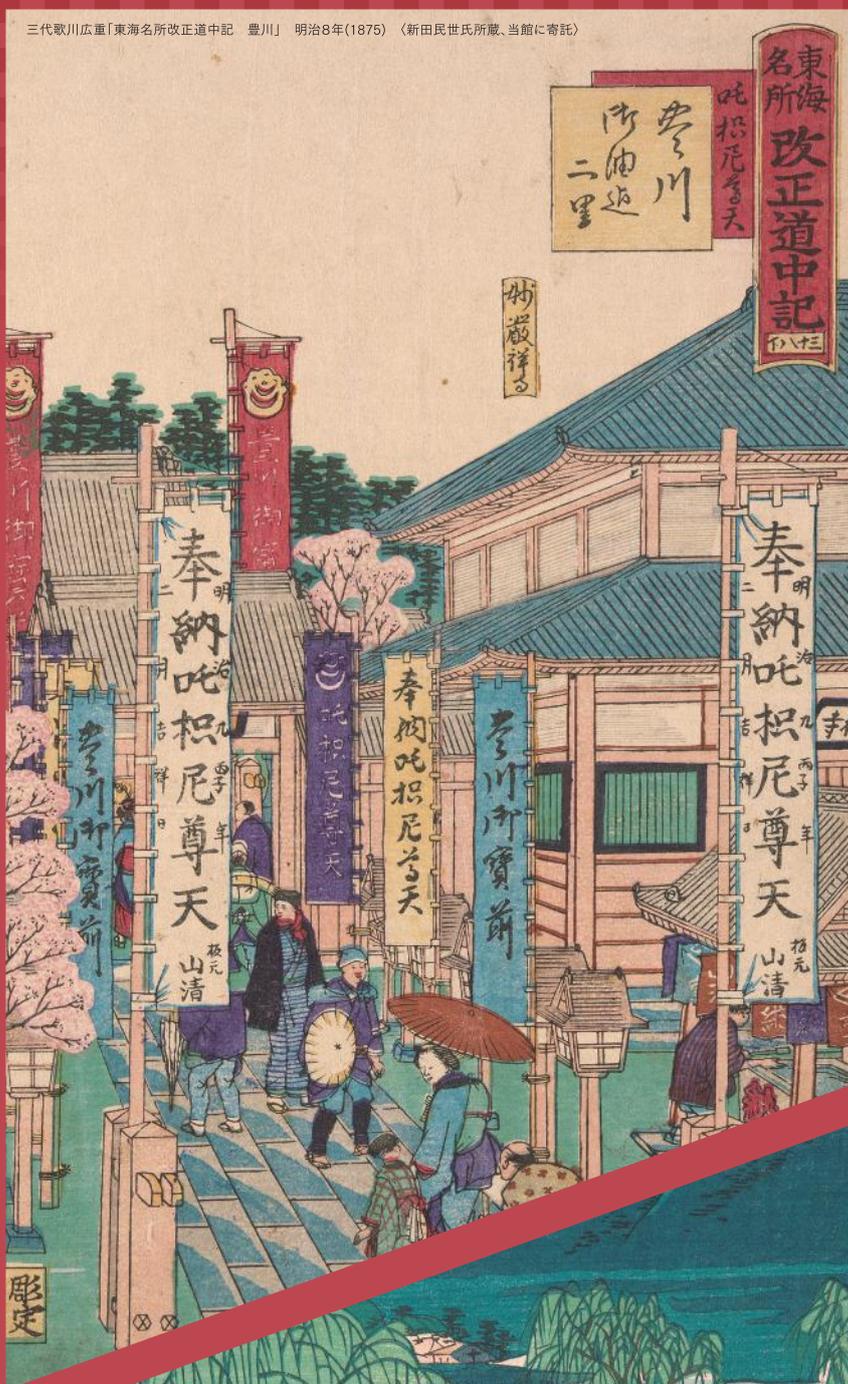
10月26日 土	Essential Club スイーツ	タックカフェ スイーツ
10月27日 日	タックカフェ スイーツ	CoonTukTuk フード
11月2日 土	加山興業株式会社 いろいろ	Essential Club スイーツ
11月3日 日	CoonTukTuk フード	Melondemelon スイーツ
11月9日 土	OpenFieldCoffee カフェ	HEMHEM いろいろ
11月16日 土	DMC フード	加山興業株式会社 いろいろ
11月17日 日	デリーズキッチン いろいろ	Essential Club スイーツ
11月23日 土	CoonTukTuk フード	HEMHEM いろいろ
11月24日 日	Melondemelon スイーツ	デリーズキッチン いろいろ
11月30日 土	Essential Club スイーツ	CoonTukTuk フード
12月1日 日	CoonTukTuk フード	Essential Club スイーツ
12月7日 土	デリーズキッチン いろいろ	OpenFieldCoffee カフェ
12月8日 日	Melondemelon スイーツ	デリーズキッチン いろいろ

※ミュージアム正面入口近くに出店します。

営業時間は 10:00～15:00 頃です。売り切れ次第 終了となります。

交通状況などにより、営業時間が遅れることがございます。

予告なしにお休みとなるキッチンカーもございます。



見に来てもらおうか

桜ヶ丘
ミュージアム
収蔵品の

浮世絵

をとら
を！

観覧
無料

2024

10.26(土)~12.8(日)

休館日 | 月曜日

11.4(文化の日の振替休日)、
11.25(あいち県民の日学校ホリデー)は開館

観覧時間 | 9:00~17:00

ナイトミュージアム開催時は20:30まで

展示解説 ● 11月10日(日) 14:00~ / 11月30日(土) 10:30~

TOYOKAWA CITY SAKURAGAOKA MUSEUM
豊川市桜ヶ丘ミュージアム

浮世絵を！とやら

桜ヶ丘ミュージアム収蔵品の

もらおうか

見に来て

企画展

豊川市桜ヶ丘ミュージアムは皆様からの寄贈や寄託に支えられ、歴史・考古・美術の各分野にわたる資料を収集して参りました。これらは、歴史と文化を物語るものとして常設展で出陳していますが、なかにはスペースの関係から展示しきれないものや、研究や分析には役立つけれども地域史料ではないためお披露目できていないものもあります。

とはいえ、多くの方のご協力のもと、縁あって当館の収蔵品となった資料たちは、ミュージアム活動の基盤です。これらをきちんと整理して、その魅力を皆様にお伝えし、未来に繋いでいくことは当館の重要な仕事です。

今回は、このような整理作業を終えた収蔵資料の中から街道物の浮世絵129点をご紹介します。



春川英笑「樓宝一覽花のみやご路 吉田・御油・赤坂・ふじ川・岡崎」
文政期(1818~1829頃) (新田民世氏所蔵、当館に寄託)



豊原国周「東海道名所風景(御上洛東海道) 豊川」
文久3年(1863) (当館所蔵)

Event [参加無料]

ナイトミュージアム

会期中毎週金曜日は20:30まで開館延長
※本展覧会と常設展のみ

11月1日(金) 11月8日(金) 11月15日(金) 11月22日(金) 11月29日(金) 12月6日(金)

うきよエデュケーション

11月16日(土) 14:00~15:30	歴史セミナー 明治浮世絵に描かれた豊川稲荷 講師:当館学芸員	対象:どなたでも 定員:50名(先着順) 10月19日(土)9:00から 予約受付
12月1日(日) 14:00~15:30	歴史セミナー 浮世絵と江戸のメディア — 葛屋重三郎の活躍 — 講師:國學院大學 教授 藤澤 紫 先生	対象:どなたでも 定員:50名(先着順) 11月2日(土)9:00から 予約受付

うきよエンターテインメント

会期中の 毎週日曜日 9:30~16:30	消しゴムはんこで 「浮世絵miniカード」をつくろう	対象:どなたでも 予約不要 当日展覧会場ロビーへ
10月26日(土) ①11:30~ ②13:30~	ミュージアムコンサート 浮世の音と風景 奏者:和楽器ユニット刃JIN	対象:どなたでも 定員:50名(当日先着順) 予約不要
11月3日(日) 14:00~15:30	ワークショップ コンパスで楽しむ葛飾北斎の 「略画早指南」 講師:当館職員	対象:どなたでも 定員:20名(抽選) 10月5日(土)から 10月25日(金)まで 予約受付
11月24日(日) ①11:30~ ②13:30~	ミュージアムコンサート 秋を彩る箏と尺八 奏者:和楽器四重奏おりじん	対象:どなたでも 定員:50名(当日先着順) 予約不要
12月8日(日) 9:30~16:30	「浮世絵の立版古」をつくろう	対象:どなたでも 予約不要 当日展覧会場ロビーへ



[交通案内]

- 電車 ● JR飯田線「豊川」駅、
名鉄豊川線「豊川稲荷」駅下車徒歩約15分
- バス ● 豊橋駅東口バスのりばから豊鉄バスで「イオン豊川店」下車徒歩約5分
JR豊川駅前のりばからコミュニティバス千両三上線「上千両集会所」ゆきで、
「桜ヶ丘ミュージアム」下車徒歩1分
- 車 ● 東名高速「豊川IC」から約10分(駐車場約100台:無料/公園と共用)
※土日は混雑が予想されるため、公共交通機関の利用や乗り合せにご協力ください。

豊川市桜ヶ丘ミュージアム

〒442-0064 愛知県豊川市桜ヶ丘町79-2
TEL ● (0533) 85-3775 / FAX ● (0533) 85-3776



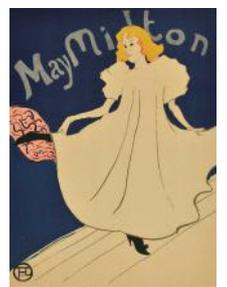
次回の展覧会は...

20世紀巨匠の 版画達展

Sasa Adairコレクション
シャガール、ピカソ、ダリから
ロックウェルまで

2024.12.14(土) - 2025.1.19(日)

メイ・ミルトン トゥールーズ・ロートレック
(企画協力: E.M.J. ネットワーク)



ワークシート

対象：どなたでも

見に来てもらおうか 桜ヶ丘ミュージアム 収蔵品の 浮世絵とやらを！ で さがして みよう

わざと？ それとも まちがえた？

い と て き ひょうげん さくが
意図的な表現なののでしょうか？ それとも、作画ミスなののでしょうか？
いっけん き つ つぎ ほんゆび あし え
一見しただけではまったく気が付かない次の6本指の足の絵をさがしましょう！

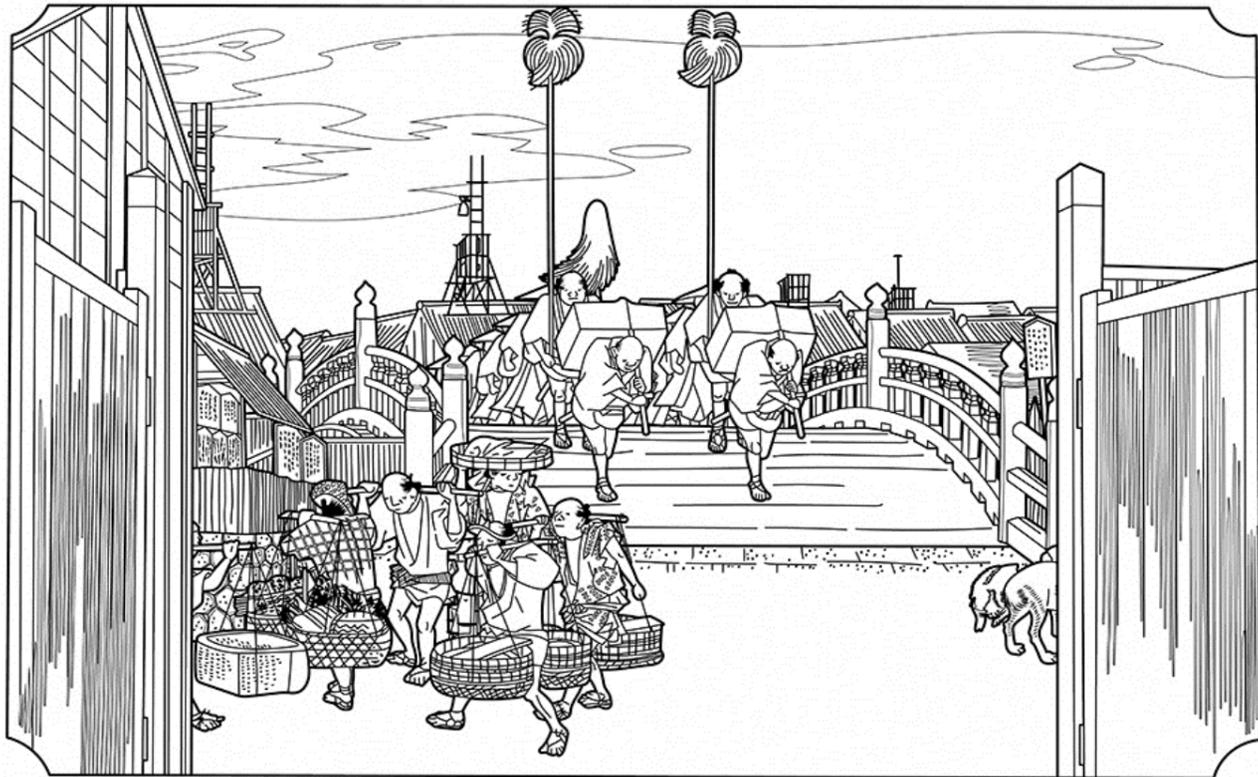


さがせましたか？ みつけたら
うきよ え ばんごう か
浮世絵の番号を書きましょう。

こた あ さんかしょう かい うりば
答え合わせと参加賞は、2階のグッズ売場で!!

豆
知
識

うきよ え なか ほんゆび あし けいおうたいがく にしおかひでおめいよきょうじゅ
浮世絵の中に6本指の足があることは、慶應大学の西岡秀雄名誉教授が
やく ねんまえ はっけん 民俗学 けんきゅう けんきゅう うきよ え しら
約50年前に発見しました。民俗学の研究のために浮世絵を調べていたときの
ことです。それまで誰も気が付かなかったなんて、不思議ですね。
だれ き つ ふしぎ



見に来てもらおうか
 桜ヶ丘 ミュージアム
 収蔵品の 浮世絵 とやらを！

出品目録

会期 ● 令和六年一〇月二六日(土)～一二月八日(日)

No.	史料名	絵師	年代	版元	所蔵
001	東海道名所風景(御上洛東海道) 豊川	一鷲国周(豊原国周)	文久3年(1863)	越嘉(越前屋嘉十カ)	当館所蔵
002	三州豊川 豊川閣祭典烟火之図		明治23年(1890)	神谷豊次郎(豊隆館)	当館所蔵
003	三州 豊川閣祭典之図	尔斎	明治23年(1890)	豊隆館(神谷豊次郎)	当館所蔵
004	保永堂版東海道 舞坂 今切真景	広重(初代歌川広重)	天保5～6年(1834～35)頃	保永堂(竹内孫八)	新田民世氏 当館に寄託
005	保永堂版東海道 二川 猿ヶ馬場	広重(初代歌川広重)	天保5～6年(1834～35)頃	保永堂(竹内孫八)	新田民世氏 当館に寄託
006	保永堂版東海道 吉田 豊川橋	広重(初代歌川広重)	天保5～6年(1834～35)頃	保永堂(竹内孫八)	新田民世氏 当館に寄託
007	保永堂版東海道 御油 旅人留女	広重(初代歌川広重)	天保5～6年(1834～35)頃	竹内(竹内孫八:保永堂)	新田民世氏 当館に寄託
008	保永堂版東海道 赤坂 旅舎招婦ノ図	広重(初代歌川広重)	天保5～6年(1834～35)頃	保永堂(竹内孫八)	新田民世氏 当館に寄託
009	保永堂版東海道 大津 走井茶店	広重(初代歌川広重)	天保6～7年(1835～36)頃	保永堂(竹内孫八)	新田民世氏 当館に寄託
010	行書東海道 二川 猿ヶ馬場之図	広重(初代歌川広重)	版元印を欠くため、江崎屋が版行したものか、あるいは山田屋が求版後に版行したものか、特定できず年代不詳。		新田民世氏 当館に寄託
011	行書東海道 御油(異版)	広重(初代歌川広重)	版權が山田屋に移った嘉永期以降	山田屋(山田屋庄次郎)	新田民世氏 当館に寄託
012	行書東海道 赤坂(再刻図)	広重(初代歌川広重)	天保14年～弘化4年(1843～47)頃	江辰(江崎屋辰蔵)	新田民世氏 当館に寄託
013	隸書東海道 二川 猿ヶ馬場	広重(初代歌川広重)	弘化4年～嘉永5年(1847～52)頃	[丸清(丸屋清次郎)]	新田民世氏 当館に寄託
014	縦絵東海道(五十三次名所図会) 吉田 豊川大はし	広重(初代歌川広重)	安政2年(1855)	薦屋吉蔵	新田民世氏 当館に寄託
015	縦絵東海道(五十三次名所図会) 御油 本野か原 本坂ごへ	広重(初代歌川広重)	安政2年(1855)	薦屋吉蔵	新田民世氏 当館に寄託
016	縦絵東海道(五十三次名所図会) 赤坂	広重(初代歌川広重)	安政2年(1855)	薦屋吉蔵	新田民世氏 当館に寄託
017	縦絵東海道(五十三次名所図会) 藤川 山中の里 旧名宮路山	広重(初代歌川広重)	安政2年(1855)	薦屋吉蔵	新田民世氏 当館に寄託
018	狂歌入東海道 御油[発句(俳句)版]	広重(初代歌川広重)	天保12～13年(1841～42)頃	甘泉堂(和泉屋市兵衛)	新田民世氏 当館に寄託
019	狂歌入東海道 赤坂	広重(初代歌川広重)	天保11年(1840)頃	[佐野喜(佐野屋喜兵衛)]	新田民世氏 当館に寄託
020	薦吉版東海道 御油	広重(初代歌川広重)	弘化4年～嘉永5年(1847～52)頃	薦屋吉蔵	新田民世氏 当館に寄託
021	薦吉版東海道 赤坂	広重(初代歌川広重)	弘化4年～嘉永5年(1847～52)頃	薦屋吉蔵	新田民世氏 当館に寄託
022	東海道五十三対 吉田 梅屋	豊国(三代歌川豊国:初代歌川国貞)	天保14年～弘化4年(1843～47)頃	伊世一(伊勢屋市兵衛)	新田民世氏 当館に寄託
023	東海道五十三対 御油 山本勘助草廬	一勇斎国芳(歌川国芳)	天保14年～弘化4年(1843～47)頃	伊場久(伊場屋久兵衛)	新田民世氏 当館に寄託
024	東海道五十三対 赤坂 宮路山の故事	広重(初代歌川広重)	天保14年～弘化4年(1843～47)頃	伊場仙(伊場屋仙三郎)	新田民世氏 当館に寄託

No.	史料名	絵師	年代	版元	所蔵
025	東海道五十三対 藤川	一勇斎国芳(歌川国芳)	天保14年~弘化4年(1843~47)頃	小嶋(小島屋重兵衛)	新田民世氏 当館に寄託
026	(国貞の)美人東海道 御油之図	香蝶楼国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保6年(1835)頃	森屋治兵衛、佐野喜(佐野屋喜兵衛)	新田民世氏 当館に寄託
027	(国貞の)美人東海道 赤坂ノ図	国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~7年(1834~36)頃	佐野喜(佐野屋喜兵衛)	新田民世氏 当館に寄託
028	(英泉の)美人東海道 赤坂宿	溪斎英泉	天保14年~弘化4年(1843~47)頃	薦屋吉蔵	新田民世氏 当館に寄託
029	役者見立東海道五十三駅 御油 山本勘助	豊国(三代歌川豊国:初代歌川国貞)	嘉永5年(1852)	井筒屋(井筒屋庄吉)	新田民世氏 当館に寄託
030	役者見立東海道五十三駅 御油其二 山本勘助母	豊国(三代歌川豊国:初代歌川国貞)	嘉永6年(1853)	(薦屋吉蔵)	新田民世氏 当館に寄託
031	役者見立東海道五十三駅 赤坂 沢井又五郎	豊国(三代歌川豊国:初代歌川国貞)	嘉永5年(1852)	辻岡屋(辻岡屋文助)	新田民世氏 当館に寄託
032	五十三次張交 二川・吉田・御油・赤坂	一立斎広重(初代歌川広重)	嘉永5年(1852)	泉市(和泉屋市兵衛)	新田民世氏 当館に寄託
033	東海名所改正道中記 二川 猿が馬場	広重(三代歌川広重)	明治8年(1875)	山清(山崎屋清七)	新田民世氏 当館に寄託
034	東海名所改正道中記 御油 東入口玉すし	広重(三代歌川広重)	明治8年(1875)	山清(山崎屋清七)	新田民世氏 当館に寄託
035	東海名所改正道中記 豊川 吒呷尼尊天	広重(三代歌川広重)	明治8年(1875)	山清(山崎屋清七)	新田民世氏 当館に寄託
036	東海名所改正道中記 赤坂 縄手道の夕立	広重(三代歌川広重)	明治8年(1875)	山清(山崎屋清七)	新田民世氏 当館に寄託
037	東海道五拾三駅六宿名所 舞坂・阿らい・白須賀・双川・吉田・御油	一勇斎国芳(歌川国芳)	天保期前葉~中葉	鶴屋喜右衛門、薦屋吉蔵	新田民世氏 当館に寄託
038	末広五十三次 御油	魁斎芳年(月岡芳年)	慶応元年(1865)	ト山口(山口屋藤兵衛)	新田民世氏 当館に寄託
039	末広五十三次 赤坂	広重(二代歌川広重)	慶応元年(1865)	相ト	新田民世氏 当館に寄託
040	北斎翁道之志遠里(東海道中五十三駅狂画) 御油	画狂人北斎(葛飾北斎)	北斎没後(幕末頃カ)	[玉養堂(若林喜兵衛)]	新田民世氏 当館に寄託
041	北斎翁道之志遠里(東海道中五十三駅狂画) 赤坂	画狂人北斎(葛飾北斎)	北斎没後(幕末頃カ)	[玉養堂(若林喜兵衛)]	新田民世氏 当館に寄託
042	北斎翁道之志遠里(東海道中五十三駅狂画) 藤川	画狂人北斎(葛飾北斎)	北斎没後(幕末頃カ)	[玉養堂(若林喜兵衛)]	新田民世氏 当館に寄託
043	(芳員)の東海道五十三次 赤坂	芳員(歌川芳員)	嘉永6年(1853)	(薦屋梅次郎)	新田民世氏 当館に寄託
044	東海道名所膝栗毛画帖 御油	為信(藤川為信)	大正7年(1918)		新田民世氏 当館に寄託
045	東海道名所膝栗毛画帖 赤坂	為信(藤川為信)	大正7年(1918)		新田民世氏 当館に寄託
046	東海道中栗毛弥次馬 御油	一恵斎芳幾(落合芳幾)	万延元年(1860)	[品川屋(品川屋久助)]	新田民世氏 当館に寄託
047	東海道中栗毛弥次馬 赤坂	芳一九(落合芳幾)	万延元年(1860)	[品川屋(品川屋久助)]	新田民世氏 当館に寄託
048	東海道中栗毛弥次馬 赤坂	芳一九(落合芳幾)	万延元年(1860)	[品川屋(品川屋久助)]	新田民世氏 当館に寄託
049	契情道中双娘 見立よしはら五十三つみ ごゆ 姿海老屋内七人	溪斎英泉	文政8年(1825)頃	薦屋吉蔵	新田民世氏 当館に寄託
050	見立役者五十三対ノ内 吉田 尚久:訥升	香蝶楼国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保9年(1838)頃	佐野喜(佐野屋喜兵衛)	新田民世氏 当館に寄託
051	見立役者五十三対ノ内 御油 かつら子:家橘	香蝶楼国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保9年(1838)頃	[佐野喜(佐野屋喜兵衛)]	新田民世氏 当館に寄託
052	(芳艶)の東海道中膝栗毛 御油・赤坂の分	一英斎芳艶(歌川芳艶)	弘化4年~嘉永5年(1847~52)頃	[マ(未詳版元)]	新田民世氏 当館に寄託
053	懐宝一覽花のみやご路 吉田・御油・赤坂・ふじ川・岡崎	(春川英笑)	文政期(1818~29頃)カ	(鶴屋喜右衛門)	新田民世氏 当館に寄託
054	六十余州名所図会 三河 鳳来寺山巖	広重(初代歌川広重)	嘉永6年(1853)	越平(越村屋平助)	新田民世氏 当館に寄託
055	行書東海道 御油	広重(初代歌川広重)	天保14年~弘化4年(1843~47)頃	江辰(江崎屋辰蔵)	新田民世氏 当館に寄託
056	日本地誌略図 三河国 本野ヶ原	広重(三代歌川広重)	明治9年(1876)	(大倉孫兵衛)	新田民世氏 当館に寄託
057	道中画譜	(葛飾北斎)	文政13年(天保元年:1830) 以降		新田民世氏 当館に寄託
058	保永堂版東海道 赤坂 旅舎招婦ノ図	広重(初代歌川広重)	天保5~6年(1834~35)頃	保永堂(竹内孫八)	当館所蔵
059	隸書東海道 赤坂	広重(初代歌川広重)	弘化4年~嘉永5年(1847~52)頃	丸清(丸屋清次郎)	当館所蔵
060	双筆五十三次 赤坂	英一婦豊国(三代歌川豊国:初代歌川国貞)、 広重(初代歌川広重)	安政2年(1855)	丸久(丸屋久四郎)	当館所蔵

No.	史料名	絵師	年代	版元	所蔵
061	人物東海道 赤坂	広重(初代歌川広重)	嘉永5年(1852)	(村田屋市五郎)	当館所蔵
062	豎絵東海道(五十三次名所図会) 赤坂	広重(初代歌川広重)	安政2年(1855)	薦屋吉蔵	当館所蔵
063	東海道五十三対 赤坂 官路山の話	広重(初代歌川広重)	天保14年~弘化4年(1843~47)頃	伊場仙(伊場屋仙三郎)	当館所蔵
064	末広五十三次 赤坂	広重(二代歌川広重)	慶応元年(1865)	相卜	当館所蔵
065	狂歌入東海道 赤坂	広重(初代歌川広重)	天保11年(1840)頃	佐野喜(佐野屋喜兵衛)	当館所蔵
066	行書東海道 赤坂(初刻・初摺図)	広重(初代歌川広重)	天保12~13年(1841~42)頃	江辰(江崎屋辰蔵)	当館所蔵
067	薦吉版東海道 赤坂	広重(初代歌川広重)	弘化4年~嘉永5年(1847~52)頃	薦屋吉蔵	当館所蔵
068	東海道張交図会 赤坂・藤川・岡崎・池鯉鮒・鳴海	広重(初代歌川広重)	弘化4年~嘉永5年(1847~52)頃	[伊場仙(伊場屋仙三郎)]	当館所蔵
069	五十三次 江都の往かい 赤坂	(葛飾北斎)	文化期初頭~中葉	(伊勢屋利兵衛)	当館所蔵
070	有田屋版東海道 赤坂	広重(初代歌川広重)	天保14年~弘化4年(1843~47)頃	有清(有田屋清右衛門)	当館所蔵
071	東海道名所風景(御上洛東海道) 赤坂	広重(二代歌川広重)	文久3年(1863)	大金(大黒屋金之助)	当館所蔵
072	役者見立東海道五十三駅 赤坂 沢井助平	豊国(三代歌川豊国:初代歌川国貞)	嘉永5年(1852)	井筒屋(井筒屋庄吉)	当館所蔵
073	北斎翁道之志遠里(東海道中五十三駅狂画) 赤坂	画狂人北斎(葛飾北斎)	北斎没後(幕末頃カ)	[玉養堂(若林喜兵衛)]	当館所蔵
074	(国貞の)美人東海道 江戸日本橋之図	香蝶楼国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	森屋治兵衛	当館所蔵
075	(国貞の)美人東海道 品川之図	香蝶楼国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	森屋治兵衛	当館所蔵
076	(国貞の)美人東海道 川崎之図	香蝶楼国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	森屋治兵衛	当館所蔵
077	(国貞の)美人東海道 神奈川之図	香蝶楼国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	森屋治兵衛	当館所蔵
078	(国貞の)美人東海道 保土ヶ谷図	国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	佐野喜(佐野屋喜兵衛)	当館所蔵
079	(国貞の)美人東海道 戸塚図	香蝶楼国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	佐野喜(佐野屋喜兵衛)	当館所蔵
080	(国貞の)美人東海道 藤沢図	国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	佐野喜(佐野屋喜兵衛)	当館所蔵
081	(国貞の)美人東海道 平塚図	国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	佐野喜(佐野屋喜兵衛)	当館所蔵
082	(国貞の)美人東海道 大磯之図	香蝶楼国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	森屋治兵衛	当館所蔵
083	(国貞の)美人東海道 小田原之図	国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	森屋治兵衛	当館所蔵
084	(国貞の)美人東海道 箱根之図	香蝶楼国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	森屋治兵衛	当館所蔵
085	(国貞の)美人東海道 三島之図	国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	(森屋治兵衛)	当館所蔵
086	(国貞の)美人東海道 沼津図	香蝶楼国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	佐野喜(佐野屋喜兵衛)	当館所蔵
087	(国貞の)美人東海道 原ノ図	香蝶楼国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	佐野喜(佐野屋喜兵衛)	当館所蔵
088	(国貞の)美人東海道 吉原図	香蝶楼国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	佐野喜(佐野屋喜兵衛)	当館所蔵
089	(国貞の)美人東海道 蒲原図	香蝶楼国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	佐野喜(佐野屋喜兵衛)	当館所蔵
090	(国貞の)美人東海道 由井之図	国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	森屋治兵衛	当館所蔵
091	(国貞の)美人東海道 興津之図	国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	森屋治兵衛	当館所蔵
092	(国貞の)美人東海道 江尻之図	香蝶楼国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	森屋治兵衛	当館所蔵
093	(国貞の)美人東海道 府中之図	香蝶楼国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	森屋治兵衛	当館所蔵
094	(国貞の)美人東海道 鞠子ノ図	香蝶楼国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	佐野喜(佐野屋喜兵衛)	当館所蔵
095	(国貞の)美人東海道 岡部之図	国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	佐野喜(佐野屋喜兵衛)	当館所蔵
096	(国貞の)美人東海道 藤枝ノ図	香蝶楼国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	[佐野喜(佐野屋喜兵衛)]	当館所蔵

No.	史料名	絵師	年代	版元	所蔵
097	(国貞の)美人東海道 島田ノ図	香蝶楼国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	佐野喜(佐野屋喜兵衛)	当館所蔵
098	(国貞の)美人東海道 金谷之図	五渡亭国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	森屋治兵衛	当館所蔵
099	(国貞の)美人東海道 日坂之図	国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	森屋治兵衛	当館所蔵
100	(国貞の)美人東海道 掛川之図	香蝶楼国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	森屋治兵衛	当館所蔵
101	(国貞の)美人東海道 袋井之図	香蝶楼国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	森屋治兵衛	当館所蔵
102	(国貞の)美人東海道 見附ノ図	香蝶楼国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	佐野喜(佐野屋喜兵衛)	当館所蔵
103	(国貞の)美人東海道 浜松ノ図	香蝶楼国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	佐野喜(佐野屋喜兵衛)	当館所蔵
104	(国貞の)美人東海道 舞坂ノ図	香蝶楼国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	佐野喜(佐野屋喜兵衛)	当館所蔵
105	(国貞の)美人東海道 新井ノ図	香蝶楼国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	佐野喜(佐野屋喜兵衛)	当館所蔵
106	(国貞の)美人東海道 白須賀之図	五渡亭国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	森屋治兵衛	当館所蔵
107	(国貞の)美人東海道 二ツ川之図	五渡亭国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	森屋治兵衛	当館所蔵
108	(国貞の)美人東海道 吉田之図	香蝶楼国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	森屋治兵衛	当館所蔵
109	(国貞の)美人東海道 御油之図	香蝶楼国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	森屋治兵衛	当館所蔵
110	(国貞の)美人東海道 赤坂ノ図	国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	佐野喜(佐野屋喜兵衛)	当館所蔵
111	(国貞の)美人東海道 藤川ノ図	国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	佐野喜(佐野屋喜兵衛)	当館所蔵
112	(国貞の)美人東海道 岡崎ノ図	国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	佐野喜(佐野屋喜兵衛)	当館所蔵
113	(国貞の)美人東海道 池鯉鮒ノ図	国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	佐野喜(佐野屋喜兵衛)	当館所蔵
114	(国貞の)美人東海道 鳴海之図	五渡亭国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	森屋治兵衛	当館所蔵
115	(国貞の)美人東海道 宮之図	五渡亭国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	森屋治兵衛	当館所蔵
116	(国貞の)美人東海道 桑名之図	香蝶楼国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	森屋治兵衛	当館所蔵
117	(国貞の)美人東海道 四日市之図	五渡亭国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	森屋治兵衛	当館所蔵
118	(国貞の)美人東海道 石薬師ノ図	香蝶楼国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	佐野喜(佐野屋喜兵衛)	当館所蔵
119	(国貞の)美人東海道 庄野ノ図	香蝶楼国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	佐野喜(佐野屋喜兵衛)	当館所蔵
120	(国貞の)美人東海道 亀山ノ図	香蝶楼国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	佐野喜(佐野屋喜兵衛)	当館所蔵
121	(国貞の)美人東海道 関ノ図	香蝶楼国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	佐野喜(佐野屋喜兵衛)	当館所蔵
122	(国貞の)美人東海道 坂の下之図	香蝶楼国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	森屋治兵衛	当館所蔵
123	(国貞の)美人東海道 土山之図	香蝶楼国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	森屋治兵衛	当館所蔵
124	(国貞の)美人東海道 水口之図	香蝶楼国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	森屋治兵衛	当館所蔵
125	(国貞の)美人東海道 石部之図	香蝶楼国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	(森屋治兵衛)	当館所蔵
126	(国貞の)美人東海道 草津ノ図	香蝶楼国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	佐野喜(佐野屋喜兵衛)	当館所蔵
127	(国貞の)美人東海道 大津ノ図	五渡亭国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	佐野喜(佐野屋喜兵衛)	当館所蔵
128	(国貞の)美人東海道 京三条大橋	香蝶楼国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	佐野喜(佐野屋喜兵衛)	当館所蔵
129	(国貞の)美人東海道 京都ノ図	香蝶楼国貞(初代歌川国貞:三代歌川豊国)	天保5~6年(1834~35)頃	佐野喜(佐野屋喜兵衛)	当館所蔵